

授業コード / Code	科目名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j29211	環境指導法	本庄 眞	2年次・前期	演習・1単位	幼免・保育士必修

授業の概要 / Course Outline
「保育指針」「教育要領」の領域「環境」に示された内容に加え、環境との豊かなかかわりを育むための環境設定と環境教育について理解し、それを保育現場でどのように生かすかを考える。

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
1. 幼児の成長に環境が果たす役割が分かり、環境設定を工夫する。	A-① B-②
2. 幼児の数量・図形等に対する興味・関心を育てる指導法を理解する。	A-② B-②
3. 幼児期の標識・文字などを意識させる指導法を理解する。	A-① B-①
4. 幼児期における環境設定(環境教育)の重要性を理解し、自ら行動しようとする。	C-① D-①

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	0%	
レポート試験 Report Examination	0%	
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	100%	授業後のふりかえりの提出とその内容

教科書 / Textbooks
「むすんでみよう子どもと自然」 井上美智子・無藤隆・神田浩行 北大路書房(2010)

参考書 / Reference Books
・幼稚園教育要領解説、保育所保育指針解説書、「よく分かる環境教育」 ミネルヴァ書房(2013) ・その他、必要に応じて授業で資料を配布する。

予習・復習 / Preparation・Review
予習 次回授業の「むすんでみよう子どもと自然」「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」の範囲を読んでおく(90分程度) 復習 今回授業の「むすんでみよう子どもと自然」「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」の範囲を読みなおす(90分程度)

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
授業で行った活動を自分の身近な地域で行い、発見や感想を記録・整理し、報告する。それに対し、コメントをする。

特記事項 / Special Note
天候やコロナ感染状況などによって授業スケジュールを変更することがある。毎回の授業後に、授業のふりかえりを提出する。体験活動のときは、それにふさわしい服装や準備をする。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	オリエンテーション・授業展開とその留意点・活動グループ分け
	領域「環境」の位置づけやねらいを知り、授業の流れと留意点を理解する。
02	栽培計画案の作成
	「環境」とは何か、「環境教育」とは何かを確認しながら、栽培計画案をたてる。
03	自然体験と自然観察【体験活動】(雨天:ワークショップ)
	学内で自然体験ゲームをしながら、自然体験に必要な要件を考える。
04	幼児の自然遊び【課題レポート】
	「幼児の自然遊び」について調べ、レポートを提出する。
05	自然体験の目的と安全対策①学外フィールドワーク【体験活動】(雨天:室内ワークショップ)
	五感を使う学外フィールドワークを通して、その具体事例と安全対策を考える。
06	自然体験の目的と安全対策②公園の活用【体験活動】(雨天:室内ワークショップ)
	活動を通して、公園における環境設定の工夫を考える。
07	子どもの権利条約と子ども文化
	子どもの権利条約をもとに、子どもをとりまく生活環境と子ども文化について考える。
08	子どもの権利条約・子ども文化【課題レポート】
	「子どもの権利条約」「子どもをとりまく生活環境」「子ども文化」について「自分との関わり」でレポートを作成する。
09	里山保全と環境教育①【体験活動】
	里山の現状・課題を学び、里山保全のための活動を行う。
10	里山保全と環境教育②【体験活動】
	里山の現状・課題を学び、里山保全のための活動を行う。
11	室内ワークショップ【体験活動】
	五感を使った環境教育と環境設定について考える。
12	環境設定を考えた指導計画案の作成【課題レポート】
	室内活動や散歩活動を想定した指導計画案を作成する。
13	幼保の現場における環境設定について整理する。【室内ワーク】
	室内活動を基にした具体的な指導案を作成する。
14	これまでの授業を整理し、栽培活動のレポートを作成する。
	これまでの13回の授業を整理し、栽培活動を環境設定としてどのように活用するかを整理する。
15	「環境指導法」自己評価【課題レポート】
	環境指導法の学びを自己評価し、学びを「自分化した」学習内容をレポートとして整理する。